

七里地区  
社会福祉協議会

【発行】  
会長 山田 長吉  
【編集】  
広報部

〒337-0014  
さいたま市見沼区大谷1472  
電話・FAX 048-687-9997  
<http://7sato.sakura.ne.jp/>  
E-mail: nanasato-shakyo@nifty.com

# いなほ



第 30 号



次回は十一月の予定です。  
ご参加をお待ちしています。

四月九日(火) 天候に恵まれ、春の暖かな日差しの中、沢山の参加者を得て岩槻の歴史を訪ねるウォーキングが開催されました。  
妙見橋を経て正蔵院、真福寺貝塚、諏訪神社、岩槻城址公園を歩きました。昼食後、大手門跡を通り、時の鐘、酒造資料館、岩槻藩館、郷土資料館を見学するなど見どころの多いウォーキングでした。地域の歴史に触れ、参加者の皆さんの会話も弾み和気藹々のうちに歩ききりました。  
満開の八重桜を堪能し、思う存分歴史に触れたウォーキングになりました。

五十九名参加

ふれあいウォーキング  
―桜の季節に―  
城下町を歩く―



# 平成二十五年度定期総会開催 “新体制でスタート”

五月二十六日(日) 七里公民館レクホールで総会が開催されました。

大熊市社会福祉協議会見沼区事務所長および高亀七里公民館長のご出席のもと議事はスムーズに進められ、全議案が承認されました。



## 山田会長挨拶

我が国は、急速に高齢社会に進んでおりますが、当地区におきましても七十五歳以上の高齢者が平成十五年には一、八八四人でありましたが、平成二十年には二、五九三人、昨年二十四年には三、五五二人と確実に高齢化へと向かっております。

こうした中、当地区社協といたしましては、次頁の「平成二十五年度事業計画」にございますように様々な事業を展開してまいります。

高齢社会に対応した各種サロン事業や食サードビス、福祉教養講座、また核家族化に対応した子育て支援事業、地域の子どもたちの交流を促進する子ども事業、世代間交流を目指したふれあいコンサートなどを行ってまいります。

地域の皆様の参加を心からお待ちしております。



また、長年の懸案でありました社協事務所の確保の問題につきましては、二十六年秋の完成を目指した県営大宮東宮下再生事業に伴い、福祉施設も建設されることから、その一角に社協事務所及び地域の交流スペースを確保する方向で調整を進めているところでございます。今年の夏には建設が始まり、来年の秋には完成予定であります。

七里地区における地域福祉・地域交流の拠点として当地区の福祉の向上を図ってまいりますので、皆様の更なるご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

## 七里地区老人クラブ協議会

会長 吉浦 陸郎

七里地区の老人クラブは、七里地区老人クラブ協議会の下に現在二十四の単位老人クラブ、会員数三、三〇〇人で構成されています。

当地区も急速に高齢化が進んでおりますが、七里地区社協や自治会連合会などの協力を得て、地域の高齢者の親睦、健康維持活動、奉仕活動を重点項目として活動を進めています。

一人暮らしの高齢者、夫婦二人だけの高齢世帯の増加など、今後高齢者問題はますます重要な課題となっていくことと思います。

七里地区社協の事業計画に掲げられております、「高齢者地域見守り活動」をはじめとする各種事業に参加・協力を行うなど、高齢者同士が地域において助け合い、生きがいをもって生活ができますよう、老人クラブ一同お手伝いをさせていただきますのでよろしくお願い致します。



平成二十五年度事業計画

(年間を通じた主な事業)

◆高齢者地域見守り活動

◆子育てサロン

・毎月第四水曜日 十時～十一時三十分  
但し十二月は第三水曜日

◆ふれあいうんどうサロン

・毎月第三木曜日 十三時～十五時

◆ふれあい歌声サロン

①童謡・唱歌を歌う  
・毎月第二火曜日 十三時～十五時  
七里公民館 レクホール  
②世界の名曲を歌う  
・毎月第四水曜日 十四時～十六時  
七里コミュニティセンター

◆園芸サロン

・原則毎月第四土曜日  
九時三十分～十二時  
場合により変更あり

◆会食サービス事業

・毎月第四金曜日 十一時～十三時  
但し八月を除く

◆車椅子貸し出し事業(随時)

◆ライブラリーの貸し出し(随時)

平成二十五年度  
各種募金活動に、温かいご理解・  
ご支援をお願いいたします。

\*日本赤十字社員募金 五月

\*賛助会費増強運動 七～八月

\*赤い羽根共同募金 十月

\*歳末助け合い募金 十月

四月

・ふれあいウォーキング(4/9)

五月

・総会(5/26)

八月

子ども講座

・絵画教室(8/1)

・昆虫のおはなし(8/8)

九月

・敬老会支援事業

・福祉施設見学会(9/24)  
(特養 見沼さくらの杜)

・第二十回ふれあいサロン(9/29)  
(県警音楽隊演奏・  
大宮東警察署講話)

十月

・街頭募金

・ななさと親子フェスティバル  
(10/13)

十一月

・福祉教養講座(11/13)  
(認知症予防対策)

・ふれあいウォーキング

十二月

・ふれあいコンサート(12/1)  
(マンドリンオーケストラ  
オペラ鑑賞とトーク  
ワーグナー生誕二〇〇年)

・歳末助け合い事業

・子ども書き初め会(12/26)

一月

・新春のつどい

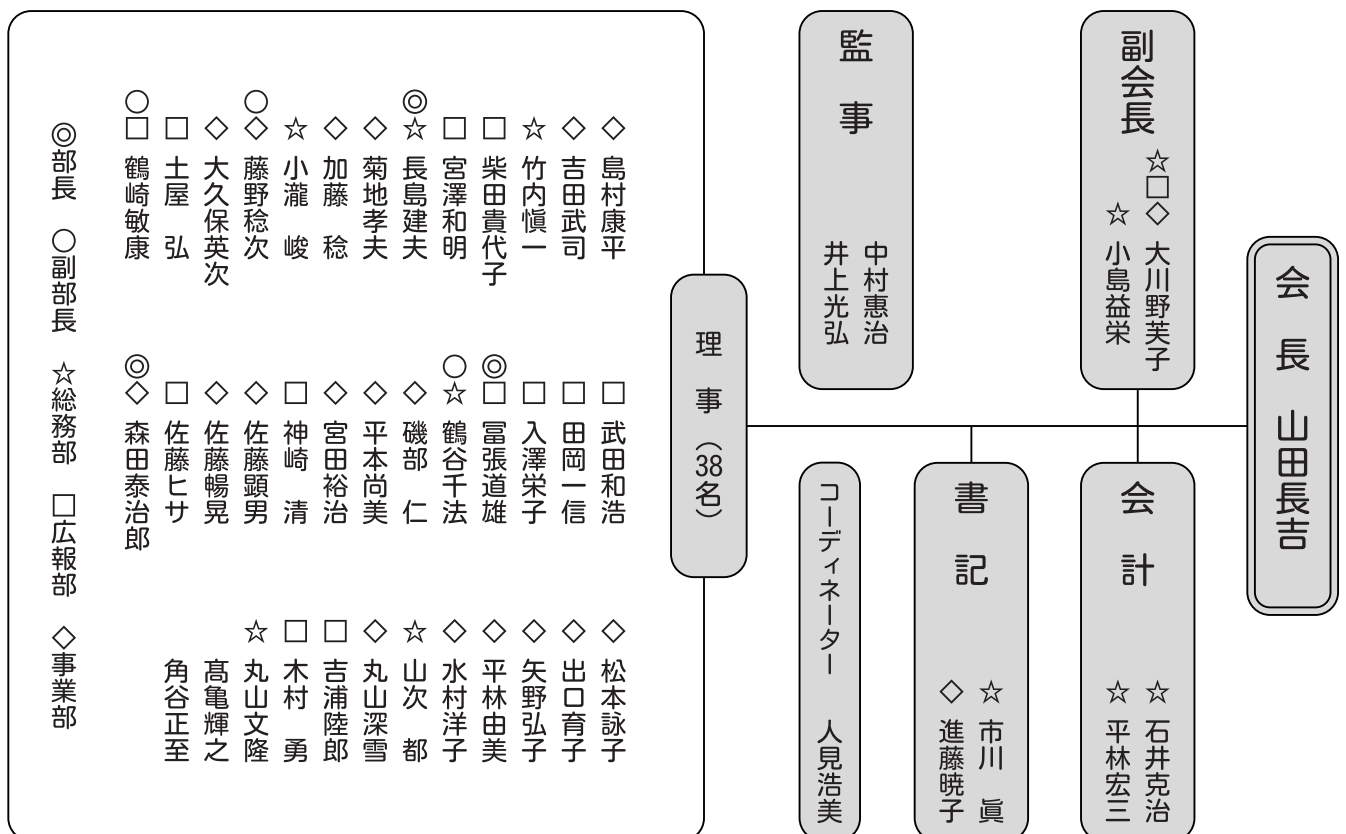
二月

・福祉教養講座(2/5)  
(元気で長生きイキイキ体操)

・福祉バザー(検討中)



平成25年度 七里地区社会福祉協議会組織図



# 七里の歴史 ―七里村今昔―

旧七里村は、明治二十二年町村制施行に際し、膝子村外六か村組合村として発足し、大正二年江戸時代の膝子村、宮下村、大谷村、新堤村、蓮沼村、風渡野村、門前村が合併して七里村が誕生した。村の大部分は大宮主台と鳩ヶ谷片柳支台にあり、東は綾瀬川の低地、中央部は見沼の谷が深く入り込み、市営霊園思い出の里や県営七里団地・学校などができている。

村内には、岩槻道や御成道の古い道や見沼代用水東縁、加田屋懸水が流れている。そして、街道筋には庚申塔をはじめ馬頭観音石仏などが多く残され、蓮沼会館脇の馬頭観音石仏のように道しるべになっているものもある。膝子には市指定の一里塚や膝子の名前の伝承を持つ膝子塚があり、一里塚は江戸から八里、岩槻へ一里の位置にある。家康を祀る日光東照宮の社参は十九回、享年十四年家慶を最後に中止となった。その時小休止したのが光徳寺である。拝

観するのが難しくなっているのが円空佛である。膝子の満蔵寺には阿弥陀像が残されているが（市立博物館に寄託されている）、円空は元禄二年再度日光を訪れていることから、この頃彫られたものと思われる。

七里駅近くにある曹洞宗の大圓寺は、太田道灌の子康高の妻陽光院の開基といわれている。陽光院がこの寺に参拝するときは、道灌の位牌に茶をたてて冥福を祈ったという。その時用いた古天明霰釜は市指定文化財である。同寺は風渡野学校跡で、後に総理大臣になった清浦奎吾が若かりし時、教授心得として勤務した学校である。昭和九年当時の子弟により建立された報恩碑が境内に立っている。風渡野学校は学制がしかれた明治五年の開校で、旧大宮市内では大宮小学校について古い創設の学校である。蓮沼の松澤恒次郎（章山）、宮下の島村倉之助（島村幸内の弟）、膝子の吉野祖透は同校の先生を勤めていた。蓮沼の神明神社に立って

る章山の顕彰碑は、清浦奎吾の撰文と揮毫である。七里小学校の歴史資料室には、清浦奎吾の資料などが展示されている。

綾瀬川や見沼の低地は、泥深い田んぼのため田植えができず、種籾を直に蒔く摘田地帯であった。畑では長いも栽培が行なわれ、神田市場や東京の和菓子店で高く引き取られたという。七里から片柳、野田地区にかけては良質な柿渋の産地で、特に「赤山渋」として出荷していた。今でも「渋屋」という屋号が残っている。

膝子のお獅子様や蓮沼の八雲神社の祭り御輿などは、悪霊が村内に入るのを防ぐとともに村民の健康と豊作を祈願したものである。今では見なくなつたが、七月中旬から八月のお盆にかけて、大谷氷川神社鳥居脇や下田入り口など数箇所に大山灯笼が立てられた。また、東宮下氷川神社脇には、大山阿夫利社を祀つた塚が残っている。灯笼は大山阿夫利神社の夏祭りにあわせ、講中で立てたものであるが、時代とともに、村に伝わる行事は消えつつある。

（原稿 大宮郷土史研究会

河田捷二）

# 広報紙「いなほ」 名前の由来は？

さいたま市が政令指定都市になりました十年前の十月に、七里地区社会福祉協議会の事務所が開所しました。総務・事業・広報部の三部会が出来ましたが、広報部はまず第一号の広報紙作りとなりました。

そこで、広報紙の名前をどうするか皆で思案することになりまして、原稿の締切りが刻々とせまる中、七里に相応した名前がふと思いつきました。見沼田圃の稲の穂「いなほ」です。皆一同賛成。

「実が実れば実るほど、頭を垂れる、稲穂かな」ということわざがあります。人格者ほど、出世すればするほど、謙虚に他人の意見に耳を傾け、謙虚に生きる・・・

黄金色に輝き、重そうに稲穂を垂れる稲を人生にたとえた言葉です。この様な豊かな実りと謙虚な姿勢を目指したいと思い、名づけました。

地域における結びつきの希薄化、家庭における核家族化が進む中、七里地区から孤立者、孤独死者を出さないよう普段から見守り合い、「誰も

が安心して暮らせる街 ななさと」を目指して地域の絆を高めていきたいと思います。



（原稿 大川野美子）

# 各種 事業紹介



## ふれあい会食サービス

70歳以上の単身高齢者の方と地域の方々との交流を深めるために「ふれあい会食」を開催しています。会食ボランティア「虹の会」の協力を支えられ、毎月1回（8月を除く）行われています。季節の食材を生かしながら趣向を凝らした献立作りを行っています。アトラクションもあり、楽しい一時を過ごすことができます。



## 歌声サロン

### ①童謡・唱歌を歌う

歌唱指導の杉原先生のもと、沢山の方々が参加し、福田京子さんの伴奏、コーラスグループ「はなみずき」のみなさんの協力です。毎月1回公民館で開催されています。



思い出の名曲や唱歌・童謡を皆さんで合唱しています。

参加者のリクエストに応じて、様々なジャンルの歌にも挑戦しています。年数回お楽しみ会も行っています。

### ②世界の名曲を歌う

今年の4月から七里コミュニティセンター多目的ホールで開催しています。世界の数々の名曲を皆さんで楽しく合唱しています。杉原先生の歌の披露



や「はなみずき」による歌の披露もありとても楽しい会となっています。随時、参加できますので気軽にお出かけください。



## らんどらサロン

ストレッチ体操や脳トレゲーム、健康講座などを取り入れ、さいたま市のうんどう遊園指導者、包括支援センターの協力で開催されています。年に一度、生活機能測定を行い、自分の体力の向上を確認することができます。

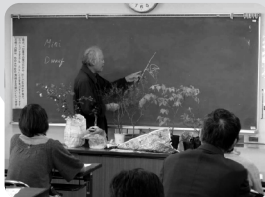
随時、参加できますので気軽にお出かけください。



## 園芸サロン

NHK趣味の園芸の元講師船越亮二さんの指導により、庭木・草花の管理や植物の観賞会など、趣向を凝らして楽しく開催されています。植物に興味のある方、家庭で栽培されていて疑問などお持ちの方は気軽に参加してください。随時受付しています。

12月には、毎年「正月用の寄せ植え」なども行っています。



## 子育てサロン 「つくしんぼ」

親子どうしの友だち作りや情報交換の場として、楽しく交流が行われています。定期的に見沼区の保健センターや支援課、春野児童センターの協力により、健康、栄養、育児相談のほか、親子体操、手遊び、紙芝居、自由遊びを行うなど趣向を凝らして開催しています。

随時参加できますので気軽に参加してください。参加をお待ちしています。



\*お知らせ\*

※詳細は地区社協事務所まで

夏休み子ども講座

絵画教室

日時 八月一日(木) 十時～十二時

場所 七里公民館 レクホール  
内容 夏休みの課題 作品製作  
～世界にひとつだけの

持ち物 画用紙・筆記用具  
水彩絵の具や  
色鉛筆など



絵を描こう～

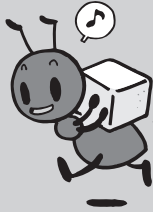
昆虫のおはなし

日時 八月八日(木) 十時～十二時

場所 七里公民館 レクホール  
内容 昆虫の不思議な世界  
～びっくり虫・変な虫教室～

持ち物 筆記用具・飲み物

夏休みの自由研究にははい  
かがですか？



第二十回七里ふれあいサロン

日時 九月二十九日(日) 十三時～十五時

場所 七里コミュニティセンター  
内容 県警音楽隊の演奏と  
多目的ホール  
大宮東警察署の講話



福祉施設見学会・情報交換会

日時 九月二十四日(火) 十時～十二時

場所 特別養護老人ホーム  
見沼さくらの杜  
(現地集合・現地解散)



車椅子貸し出し

一時的に車椅子が必要とされ  
る方に介護用・自走行車椅子の  
貸し出しを行っています。  
ご利用になりたい方は、地区  
社協にお問い合わせの上ご利用く  
ださい。

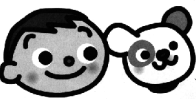


さいたま市社会福祉協議会

賛助会員加入のお願い

七月・八月は会員募集強化月間  
です。

賛助会費は、地域福祉活動を進  
めていく上で最も重要な財源とな  
っています。一人でも多くの方に  
活動の趣旨をご理解  
いただき、ご協力が  
いただきますようお願い  
いたします。

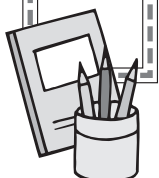


今年も皆様のご協力をお願いいたします。

◇編集後記◇

社協事務所が平成十五年十月に開  
所して十年になります。広報紙も三  
十号になりました。

平成二十五年度も広報紙は年三回、  
三二通信は毎月発行していく予定です。  
これからもより良い情報をより見や  
すくお届けしていきたいと思いま  
すので、今後とも皆様のご指導とご支  
援よろしくお願い申し上げます。  
ご意見・ご要望がありましたら当  
地区社協事務所までお寄せください。  
お待ちしております。



七里地区社協事務所

開設日時 月曜日～金曜日  
午後一時～六時まで  
(祝日及び年末年始は除く)

TEL・FAX 六八七一九九九七

